

11月補正予算(案)の概要

一般会計補正予算額 12億3,851万円

うち新型コロナ対策 4億5,715万円

＜主な内容＞

- (1) 医療提供体制と感染拡大防止策の強化
- (2) 安全・安心の確保、社会基盤・生活基盤の整備等



(1)医療提供体制と感染拡大防止策の強化

【年末年始の医療提供体制の強化】

○年末年始の医療提供体制確保等

1,500万円

年末年始のインフルエンザの流行や新型コロナ疑似患者の増加に備えるため、
救急医療機関の診療・検査体制の強化・確保を支援

○年末年始の救急医療従事者への慰労金の交付

9,930万円

年末年始に救急医療機関等に勤務する医療従事者に慰労金を交付



(1) 医療提供体制と感染拡大防止策の強化

【今後の感染拡大への備え】

○入院待機施設設置のための機器等整備 6,000万円

感染者の入院調整が必要となった場合に備え、感染者が一時的に入院待機する施設の設置に必要な機器等を整備

○自宅療養者のフォローアップ 2,150万円

自宅療養者が速やかに必要な診療等を受けられるよう支援体制を充実

○厚生センター搬送体制の強化 463万円



(1) 医療提供体制と感染拡大防止策の強化

【感染防止対策の強化】

○ 新型コロナ安心対策飲食店の認証 1億500万円

認証申請の増（当初見込み：3,850店舗→4,900店舗）

○ 介護・障害者施設等への感染防止対策支援
5,265万円

○ 国際健康プラザの一部改修
5,800万円

生命科学館を改修し、密を避けながら安心して活動できる環境を整備
（3月からの新型コロナワクチン接種会場として使用することも想定）

(2)安心・安全の確保、 社会基盤・生活基盤の整備等



○8月の大雨に伴う直轄河川災害復旧等整備
(県負担分) 6億335万円

8月の大雨に伴う直轄河川（庄川、神通川）の堤防護岸損傷の復旧整備

○道路補修や農業農村整備等に係る
ゼロ県債・ゼロ国債の設定 23億5,000万円

冬期間の道路の損傷復旧や農業農村整備等の工事を翌年度早期に着手するためのゼロ県債等を設定し、切れ間のない発注と計画的な執行を推進

(2)安心・安全の確保、 社会基盤・生活基盤の整備等



○軽自動車保有関連手続きの
ワンストップサービスの導入 4,537万円

軽自動車保有にかかる手続きのオンライン化のため、県税システムを改修

○会計事務のデジタル化の推進 530万円

関係書類を読み取りデータ化し、手入力や確認作業等を効率化

○人事委員会勧告に伴う給与費の減額
△8億7,116万円